

山だより

こんにちは。

ゴールデンウィークの5月5日は子供の日であると同時に日光二荒山神社中宮祠では、百名山の一つ「男体山 2486 m」の開山祭（山開き）が行われいよいよ登山シーズンの幕開けとなった。

シーズン中の安全と身体健全を祈願する神事のあと、吉田健彦宮司によって登山口門の門（カンヌキ）が外され、ほぼ5カ月半ぶりの開門となりおおぜいの登山者が、山頂めがけ登った。

開門前の6時からの登山者は、11時時点で夏の登拝祭を除く過去最高の660人（神社発表・登山者記帳より）の登山客が入山した。

今日の中宮祠は朝から吹雪気味で山頂部は白くなり、晴れてはいたが風の強い一日となり、湖の波が荒いため中禅寺湖機船も終日、運行が取りやめとなった。

10時40分に下山した、東京から来た太田さん（男性28歳）は、毎年きているがこんなに寒い日は初めてと話し、朝6時過ぎに登山開始、山頂には8時20分着、8合目からは吹雪で山頂に長くいられなかったとのことでした。

一合目付近にある、シラネアオイ畑の斜面では例年より10日以上早くシラネアオイが見頃となっています。下りいろは坂から望める山々では、トウゴクミツバツツジやゴヨウツツジ、ヤマツツジの赤、紫や白花が新緑の中に目立って咲いていました。

※参考までに、観測地点の気象情報より

男体山山頂の 最低気温 -7℃ 最高気温 3.4℃
二荒山神社中宮祠の 最低気温 4.0℃ 最高気温 15.1℃

文責：玄梅正明



